



京城跡

◆文化財の振興
文化財の振興につきましては、平成30年度に大里区に位置する京城跡を適切に保存し、活用・整備を図るため、「京城跡保存活用計画」を策定し、昨年3月6日付けで京城跡を新たに紀宝町指定文化財に指定しております。

令和2年度には、地元大里区役員、地権者、文化財調査委員等で組織する「京城跡保存・活用・整備検討委員会」において協議・

スクール」、あるいは「ウィンタースクール」を引き続き実施し、児童たちが自主的、主体的に学習に取り組めるよう、一人ひとりに応じた学習の支援を行ってまいります。

また、科学への興味・関心をより一層高めるとともに、親子で楽しみながら学べる環境づくりを目的として、実験や観察を中心に身近な科学を体験する「サイエンススクール」を、年3回実施してまいります。

◆学校運営協議会

次に「学校運営協議会制度」を町内全小・中学校に導入して2年目となります。今後も引き続き、各学校運営協議会の取り組みを充実させ、学校、家庭、地域が連携・協働して子どもの豊かな成長を支える、「地域とともにある学校づくり」を推進してまいります。

◆学校施設

学校施設等につきましては、昨年9月に小中学校の普通教室等への空調設備整備工事が完成いたしましたので、令和2年度から空調設備の本格運用を行い、熱中症等の健康被害防止対策を



小学校に整備された空調設備

図ってまいります。

また、老朽化対策を含めました「矢野中学校大規模改修工事」につきましては、令和2年度に本工事の詳細設計を年度内に完了させ、早期に工事着手できるよう進めてまいります。

◆学校ICT環境整備

学校ICT環境整備につきましては、新たな未来社会を生きる子どもたちにとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められております。

令和時代のスタンダードな学

校像として、国は1人1台、端末ごとの整備を進めてまいります。

図書館事業

図書館事業につきましては、既存の保健センター施設を、新たな図書施設として改修工事を行い、同施設で運営しております「地域子育て支援センター」と複合的に整備を進めてまいります。

◆図書館事業

図書館事業につきましては、既存の保健センター施設を、新たな図書施設として改修工事を行い、同施設で運営しております「地域子育て支援センター」と複合的に整備を進めてまいります。

既存の子育て支援センターと連携した事業を展開することによって、従来の図書館サービスだけではなく、さらなる子育て支援等の充実を図ってまいります。

◆社会体育事業

社会体育事業につきましては、本年7月から8月にかけて東京オリンピックが開催されることもあり、スポーツ振興の機運が高まっております。

本町におきまして

末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する「GIGA（ギガ）スクール構想の実現」を目指しており、本町といたしましては、遅れることなくICT環境整備を計画的に推進し、児童生徒一人ひとりに情報教育の向上が一層図られるよう進めてまいります。

◆幼稚園の預かり保育

幼稚園の預かり保育につきましては、令和2年度から幼稚園の預かり保育時間を、平日は教育時間終了後から最長午後6時まで延長し、夏季及び冬季休業期間中の一部を除く期間がありますが、午前8時10分から午後2時10分まで、それぞれ2時間延長し、子育て支援の充実を図ってまいります。

◆生涯学習

生涯学習事業につきましては、子どもの幅広く豊かな学びの創出を図り、多様化する社会に対応できる子どもの成長に寄与するため、学校支援本部元氣キッズの取り組みの充実を図ってまいります。

現在、実施しております地域人材や文化等の地域の財産を生



町民運動会

も、令和2年度に深田運動場を会場として町体育協会との連携のもと、町民運動会を開催し、町内の子どもから高齢者まで幅広い年代の方々が多数ご参加いただくなかで、町民の相互交流を深め、運動を通して心身の健全な発達や健康増進、地域スポーツの普及・振興が図られるよう実施してまいります。

◆予算編成

政府は、令和2年度の我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く、経済の好循環が進展するなかで、内需を中心とした景気回復が見込まれるとしております。



料理教室

かした学びの支援「地域に学ぶ」や「読み聞かせ活動」、生け花教室、料理教室、陶芸教室、科学工作教室の「紀宝子ども元氣塾」に加え、新たに外国語指導助手ALTを活用した講座やイベントを開催します。

親子で学ぶ英会話やオールイングリッシュでクッキングなど、楽しみながら英語を学ぶ機会を子どもたちに提供し、英語力を伸ばすとともに、異文化理解の精神やコミュニケーション能力を身に付け、将来、地域や異文化に対する深い理解を持ちながら、グローバルな視野をもって活動できるよう、子どもたちの学びを支援してまいります。

こうした経済状況のもと、政府は、消費税増収分を活用した社会保障の充実、総合経済対策の着実な実行、歳出改革の取り組みの継続による経済再生と財政健全化両立を実現するための令和2年度の予算編成を行い、前年度比1.2%増の102兆6,580億円と、昨年度に引き続き、過去最大を更新いたしました。

また、全世代型社会保障制度の構築に向け、消費税増収分を活用した幼児教育・保育・高等教育の無償化、総合経済対策を執行するための「臨時・特別の措置」、キャッシュレス還元事業、マイナンバーカードを活用した消費活性化策、防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策等を行うとともに、歳出全般にわたる見直しを行い、一般歳出等について、「新経済・財政再生計画」の目安を達成するなど、歳出改革の取り組みを継続することとなっております。

本町におきましては、国の動向に注意を払い、情報の収集を行いながら、予算の編成に取り組んでまいります。

※予算については、次号発行の広報きほう5月号で紹介させていただきます。